事例 6

岐阜大学と協働で地域の女性の防災リーダーを育て、 職員向け研修で紹介!

岐阜県

🖊 取組概要

- 市町村職員向け研修を2部構成で実施
- 第1部で内閣府のガイドラインと実践的学習プログラムを活用
- 第2部で「清流の国ぎふ防災・減災センター」として岐阜大学と協働で育成した人材のうち、 地域で活躍している女性を紹介

取組のきっかけ

- 『県だけでなく、県内市町村の意識も底上げしたい!』-

以前から、県で独自に作成していた避難所運営ガイドラインに女性の視点を含めるため、 男女共同参画・女性の活躍推進課と防災課が連携していた。

内閣府男女共同参画局のガイドラインが公表されたことを機に、男女共同参画・女性の活躍推進課と防災課の両部署から、お互いに「何かしますか?」と声をかけ合い、研修をやってみることに。



男女共同参画・女性の活躍推進課と防災課が共同して 市町村職員向け研修会を開催+地域で活躍する女性の防災リーダーを紹介。

県だけでなく、県内市町村の意識も高めていくことを目指そう!

岐阜県 は阜県 田女共

岐阜県 男女共同参画・ 女性の活躍推進課 電話:058-272-8236

https://www.pref.gifu.lg.jp/soshiki/11234/



14

事例6 「岐阜大学と協働で地域の女性の防災リーダーを育て、職員向け研修で紹介!」 岐阜県

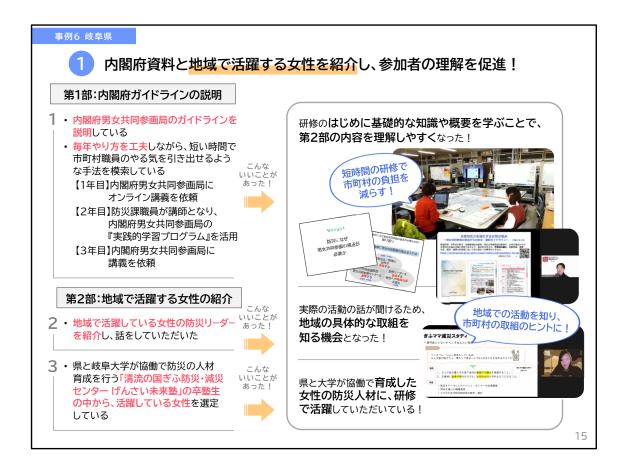
【取組概要】

- 市町村職員向け研修を2部構成で実施しました。
- 第1部で内閣府のガイドラインと、ガイドラインの内容を学ぶための実践的学習プログラムを活用しました。
- 第2部では、岐阜県と岐阜大学が共同し設立した「清流の国ぎふ防災・減災センター(※)」で育成し、地域で活躍している女性を紹介しました。

【取組のきっかけ】

- 岐阜県では、以前から独自の避難所運営ガイドラインを作成しており、そこに女性の視点を含めるため、 男女共同参画・女性の活躍推進課と防災課が連携した取組をはじめました。市町村を訪問する際には 両部署で一緒にまわったり、県の災害対策本部の避難所支援チームに男女共同参画・女性の活躍推進 課の職員が入り、訓練を実施したりしています。
- 令和2年5月に内閣府男女共同参画局のガイドラインが公表された際、**男女共同参画・女性の活躍推進 課と防災課がお互いに「何かしますか?」と声をかけ合い**ました。更なる連携の仕方を検討する中で、まずは研修をやってみて、そこから模索していくことにしました。
- そこで、**男女共同参画・女性の活躍推進課と防災課が共同して市町職員向け研修会を開催**して男女共同参画の視点に立った防災の大切さを伝えたり、**地域で活躍する女性の防災リーダーを紹介**したりすることにしました。
- 県の職員だけでなく、県内の市町村においても、男女共同参画の視点からの防災への意識を高め、各市町村で女性の防災リーダーのような人を増やしていくことを目指しています。

^{※「}清流の国ぎふ防災・減災センター」は、岐阜県と岐阜大学が共同設置した組織です。人材育成や行政・企業等への技術支援などを担い、様々な啓発活動、人材育成プログラムの主催や講師派遣を通じて、地域防災力の強化を推進しています。(https://gfbosai.jp/)



①内閣府資料と地域で活躍する女性を紹介し、参加者の理解を促進!

<第1部:内閣府ガイドラインの説明>

1. 研修の第1部では、内閣府男女共同参画局の防災・復興ガイドラインについて説明しています。毎年やり方を変えるなど工夫しながら、市町村職員のやる気をより引き出せるような手法を模索しました。研修のはじめに基礎的な知識や概要を学ぶことで、第2部の内容を理解しやすくなりました。研修の実施にあたっては、参加する市町村職員の負担を減らすためにも、短時間で行うようにしています。

~これまでの取組~

- 【1年目】内閣府男女共同参画局にオンライン講義を依頼し、内閣府調査チームで災害派遣を経験し た職員から体験談を講義してもらいました。
- 【2年目】内閣府男女共同参画局が提供している「実践的学習プログラム」を活用し、防災課職員が講義を行いました。
- 【3年目】内閣府男女共同参画局に講義を依頼し、ガイドラインや男女共同参画の視点の必要性について説明してもらいました。

<第2部:地域で活躍する女性の紹介>

- 2. 研修の第2部では、地域で活躍している様々な女性の防災リーダーから実際の活動について話していただくことで、市町村職員が身近な地域で行われている、女性の視点を踏まえた防災の具体的な取組を知る機会となりました。
- 3. 第2部で紹介している女性は、県と岐阜大学が協働して育成した防災人材の中から選定しており、研修で活躍していただいています。
 - ~これまでに紹介した女性の取組の一部~
 - 避難所運営委員会への女性の参画
 - 避難所運営ゲーム、避難所での体験談
 - ・ママのための防災 他



②大学と連携して人材を育成し、卒塾後の活動を後押し!

<防災活動大賞(※1)>

- 1. 岐阜県と岐阜大学が協働して防災の人材を育成する「げんさい未来塾」では、個人のスキルアップや 卒塾生を含めた塾生同士のネットワークづくりを大切にしています。これにより、県内では様々な防 災活動が行われており、その中から年1回「防災活動大賞」として優れた取組を選出しています。好事 例を広め、県内の他の自治体などに取組を知ってもらうことで、地域の防災力アップのための参考に してもらっています。
- 2. 防災活動大賞の受賞者に翌年の市町村職員向け研修会や防災イベント等で取組をお話いただいたり、 県内で活躍する女性をポータルサイト「ぎふジョ!」(※2)にロールモデルとして登録し、活動内容を紹 介したりしています。受賞者の活動のモチベーションアップにもつながり、庁内各課や市町村、関係団 体への紹介や、それをきっかけとした新たなつながりづくり、研修への登壇など、次の活動へと展開 し始めています。

※1「防災活動大賞」は、県内の様々な立場で取り組まれている優れた防災活動を募集し、特に優れた活動を公開選考会で選出しています。地域の防災力アップのための参考にしていただくために行っています。 (https://gfbosai.jp/%E9%98%B2%E7%81%BD%E6%B4%BB%E5%8B%95%E5%A4%A7%E8%B3%9E-2/)

※2「ぎふジョ!」とは、岐阜県で活躍する女性を応援するポータルサイトです。防災分野では、県の防災課や市町村の男女共同参画担当課から推薦された女性防災リーダーを中心に、取材記事を紹介しています。 (https://gifujo.pref.gifu.lg.jp/)